

田隈校区の今昔

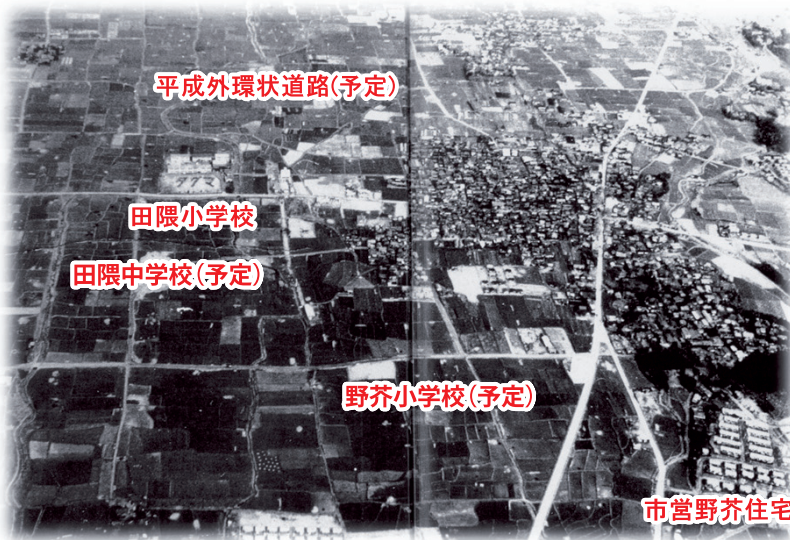


田隈校区・国道263号野芥交差点付近★ 昭和31年



国道263号田隈公民館付近

昭和31年の田隈校区・国道263号野芥交差点付近の写真です。遠くに西油山、脊振山系を眺め、1台の車も走っていない、とてものどかで清潔感が溢れる町並みです。右端に見える白い2階建ての建物は、昭和29年に福岡市で39番目に開設された田隈公民館です。早良郡田隈村は、昭和29年に福岡市と合併し、当公民館は田隈村役場内に開館しました。



昭和42年当時の田隈校区

早良郡田隈村は、昭和29年、日佐村とともに福岡市へ編入されました。

田隈小学校は、明治43年に重留小学校から分離し、その後、七隈、飯倉、賀茂、有田、野芥、田村のそれぞれの小学校が本校区より分離していきました。



旧田隈村を構成していた田隈、野芥、有田、賀茂、田村の各校区には、昭和40年代までは、のどかな田園風景が広がっていましたが、福岡外環状道路や地下鉄七隈線の計画が明るみになって以降、農地から宅地への土地利用の転換が進み、今では早良区中部の住宅地へと変貌しています。